



プレスリリース

お問い合わせ： 西村総一郎、広報担当

Eメール： jpw_press@nielsen.com

電話： 03-6837-6500

COVID-19の影響を受けて活性化する料理レシピサービス ～ニールセン、トータルデジタルでのコンテンツ利用状況を発表～

2020年7月30日

視聴行動分析サービスを提供するニールセン デジタル株式会社（東京都港区、代表取締役社長 宮本淳）は、「ニールセン デジタルコンテンツ視聴率（Nielsen Digital Content Ratings）」のデータをもとに、2020年3月～5月のCOVID-19の影響による料理レシピサービスの利用状況について発表しました。

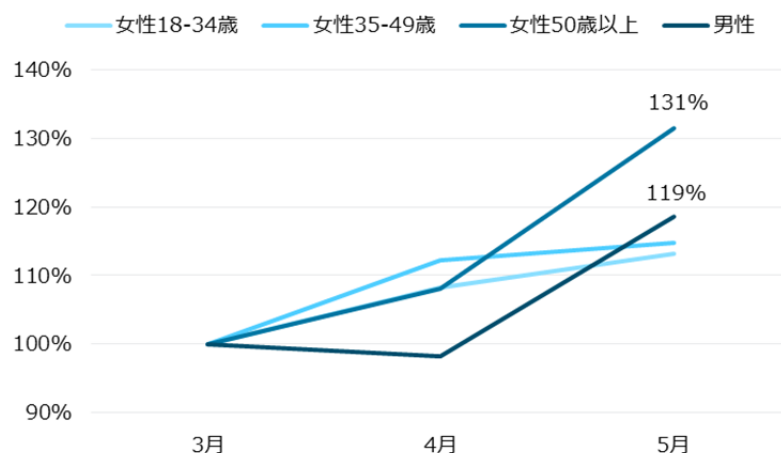
COVID-19の影響により、日本の消費者のメディア消費、特にインターネット利用時間が変化しています。さらにインターネットで利用するサービスにも影響を与えています。これまでより自宅で長い時間を過ごしている消費者は、自宅で食事をする頻度が増加し、インターネットで料理レシピサービスを利用する時間も増加しています。

ニールセンが3月に実施した調査結果によると、日本を含むアジア圏において、食習慣では外出を控えることにより自宅で食事をする頻度が増え、テイクアウトとデリバリーサービスの需要が高まっていることが明らかになっています。日本の緊急事態宣言は5月下旬に解除されましたが、これらの習慣は今後も継続するでしょう。

自宅で食事をする頻度の増加により、料理レシピサービスの需要が高まっています。これまで料理をしなかった人が豊富な在宅時間を機会に料理を始めたり、これまで料理していた人においても、家庭内での食事頻度の増加に対応するために新しいレシピを必要としたり、感染症への免疫力アップを考慮した栄養バランスの良いレシピを探すため、サービスを利用したりする人が増えていると推測されます。

日本において、緊急事態宣言が発出されていた4月上旬から5月下旬の期間では、料理レシピサービスを利用する消費者が実際に増えていました。PCとモバイルの重複を除いたトータルデジタルの利用者数は、3月と比較して4月では6%、5月では20%増加していました。さらに、利用者数の推移を性年齢のグループごとに比較すると、女性50歳以上では3月と比較して5月では31%増え、また男性全体では19%増加していました（図表1）。これまであまり料理レシピサービスを利用していなかった属性グループが、環境の変化により利用を開始したと考えられます。このように大きな環境の変化は、ウェブサービスの利用に新しい習慣を生み出しています。

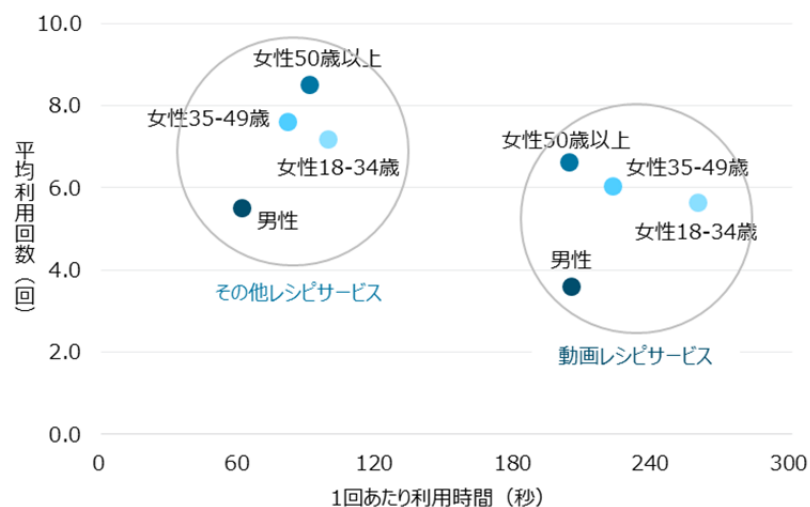
図表1; 料理レシピサービスの利用者数の推移 (3月基準の割合) 性別、年齢別



Source : デジタルコンテンツ視聴率 2020年3月~5月 Monthly Total レポート
 ※料理レシピサービスは利用者数上位5サービスを集計
 (COOKPAD、Kurashiru、macaroni、DELISH KITCHEN、Rakuten Recipe)

また動画レシピサービスは、すべての属性グループで長時間利用され、特に女性の若年層において長時間利用が顕著です。一方でその他レシピサービスは、高頻度で利用されていました(図表2)。COVID-19の影響が長期化することにより、消費者とのコミュニケーションに難しい課題を抱えている現在、マーケティング担当者にとっては利用者数の増加した料理レシピサービスを新しい広告メディアとして活用し、消費者にリーチできるチャンスが生じていると捉えることができます。

図表2; 料理レシピサービスのサービス別1回あたり利用時間と平均利用回数
 2020年5月 性別、年齢別



Source : デジタルコンテンツ視聴率 2020年5月 Monthly Total レポート
 ※動画レシピサービスは利用者数上位5サービスのうち、Kurashiru、DELISH KITCHENを集計
 その他レシピサービスはCOOKPAD、macaroni、Rakuten Recipeを集計



当社シニアアナリストの宗像直樹は、次のように述べています。「都市圏で再び感染者数が大幅に増加するなど、COVID-19の第二波と見られる現状を考慮すると、今後少なくとも数ヶ月は自宅で食事をする頻度の高さは継続し、料理レシピサービスの需要が維持される可能性があるでしょう。マーケティング担当者は、このような利用者数の増加したサービスを上手に利用して、消費者とつながり続けることが重要です。また、同じレシピサービスであっても、サービスの種類によって利用時間、利用回数に特徴があるため、出稿先の選定にあたっては、サービスごとの特徴を踏まえた上で、広告の目的・種類に応じてメディアプランを立案することが重要です」。

ニールセン デジタルコンテンツ視聴率 (Nielsen Digital Content Ratings) について

ニールセン デジタルコンテンツ視聴率は、デジタル媒体の全てのコンテンツを、PC、モバイル、タブレット、および OTT などの全てのデバイスを横断して計測し、デジタルコンテンツ全体の視聴者のメディア接触と消費量を包括的に把握することを可能にします。媒体社はこのサービスを使うことで、デジタルメディアの消費状況全体を把握でき、広告販売における透明性のあるデータの開示や競争力のある広告メニューの開発をおこなえます。広告主、広告会社は広告購入における適切な予算配分計画をおこなえます。ニールセン デジタルコンテンツ視聴率の日本でのサービス提供は、世界最大のソーシャルネットワーキング・サービス、フェイスブック社とのパートナーシップによって実現しました。日本で 2,800 万人の登録者数を誇るフェイスブックの巨大なユーザー・データベースをパネルと見立て、その情報とニールセンの持つ市場代表性の高いオンライン・パネルの情報とを複合的に組み合わせることにより、日本のデジタルメディアの視聴状況を性別、年齢層別に把握することが可能になります。日次データは 3 日後にはオンラインのインターフェイス上に表示され、顧客企業はデジタルメディアの利用状況をすばやく知ることができます。サービスの詳細は、ウェブサイトでもご覧いただけます。

<https://www.netratings.co.jp/solution/dcr.html>

###

【ニールセン デジタル株式会社 会社概要】

社名： ニールセン デジタル株式会社 英文社名： Nielsen Digital Co., Ltd.
本社所在地： 〒107-0052 東京都港区赤坂 2-17-7 赤坂溜池タワー11 階
資本金： 1 億円
設立： 1999 年 5 月
代表者： 代表取締役社長 宮本 淳
主要株主： 米国ニールセン・カンパニー (The Nielsen Company)、株式会社ビデオリサーチ

ニールセン デジタル株式会社は、ニールセン・グローバル・メディアの日本法人として、視聴者分析と広告分析およびメディア分析のソリューションを通じて、お客様のビジネスにおける重要な意思決定を支援するデータ、分析、インサイトを提供しています。製品やサービス、および分析結果のインサイトについては、広告主企業、メディア運営企業、E コマース企業、広告会社より高い評価をいただいています。ニールセン デジタル株式会社のサービス概要、および会社概要は www.netratings.co.jp でご覧いただけます。

ニールセンについて

Nielsen Holdings plc (NYSE: NLSN) は世界最大級のマーケティング調査 & データ分析の会社として、世界規模の消費者と市場における最も完全に信頼されたインサイトを提供しています。ニールセンは二つのビジネスユニットから成り、ニールセン・グローバル・メディアは、広告市場・メディア市場が機能するために必要である業界の共通の理解を生み出す、公正で信頼できる測定基準を提供しています。ニールセン・グローバル・コネクトは、メーカーおよび流通企業に対し、正確で実行可能な情報、インサイト、



そして、複雑に進化を続ける市場の全体像を提供しています。私たちのアプローチは独自のニールセンデータと他のデータソースを結び付けることで、今何が起これ、今後何が起これるか、そしてこの知識に基づいてどの様に行動するのがベストなのかを世界中の顧客が見つかるお手伝いをします。S&P 500 企業として、世界人口の 90%を網羅する 100 カ国以上に拠点を有しています。詳細は当社ウェブサイトをご覧ください： www.nielsen.com

ニールセン デジタル株式会社が提供しているソリューションと主な製品サービス

視聴者分析ソリューション

ニールセン デジタルコンテンツ視聴率 Nielsen Digital Content Ratings
インターネット視聴率データ ニールセン ネットビュー Nielsen NetView
スマートフォン視聴率データ ニールセン モバイルネットビュー Nielsen Mobile NetView
インターネットユーザーデータベースサービス ネットビューライフスタイル パワードバイビデオリサーチインタラクティブ など

広告分析ソリューション

ニールセン デジタル広告視聴率 Nielsen Digital Ad Ratings
ブランディング効果測定サービス Brand Lift Plus
広告効果分析サービス ニールセン デジタルブランドエフェクト Nielsen Digital Brand Effect など